

ふんどし
「糞土師」伊沢正名さんがやってくる！

平成29年度ササユリの里再生プロジェクト

うんこでつなぐいのちの輪

「生きる基本は食べてだすこと」

いきものの循環の中で、欠かせない排泄物「うんこ」が自然に還り、それを促す菌類のはたらきについて、糞土師伊沢正名さんによる科学的な視点で、講演していただきます。また、野糞歴43年の伊沢さんを講師に、八幡高原で葉っぱの観察会も行います。

里山の

講演会

2017年11月3日（金）

16:00～18:00

芸北文化ホール

参加無料

葉っぱ観察会

2017年11月4日（土）

10:00～12:00

高原の自然館周辺

参加無料・申込必要



講師プロフィール ～伊沢正名さん～

1950年茨城県生まれ。1970年に自然保護運動へ身を投じ、1974年1月1日から信念をもって野糞をスタート。1975年から菌類や隠花植物などを専門に写真家を目指す。1990年に伊沢流インド式野糞法を確立。1999年、年間野糞率100%を達成。現在も野糞記録を更新中。野糞掘り返し調査をし、土中でのうんこ分解の実体を明らかにしている。2006年から糞土師を名乗り、自然界の物質循環をとおして社会と環境の問題を鋭く問う活動を始める。著書に『くう・ねる・のぐそ』『うんこはごちそう』など。

主催：北広島町教育委員会

実施：NPO法人西中国山地自然史研究会（北広島町東八幡原10119-1）

申込・問い合わせ 電話：050-5812-2018 メール：staff@shizenkan.info